

紀南病院経営強化プラン実施状況点検・評価（令和5年度）

1 令和5年度収支計画に対する実績値

収支計画（収益的収支）

（単位：百万円）

区分	年度	R3 年度 (決算)	R4 年度 (決算)	R5 年度 (目標)	R5 年度 (実績)	比較
収	1. 医業収益 a	3,312	3,381	3,615	3,398	▲ 217
	(1) 料金収入	3,122	3,193	3,420	3,218	▲ 202
	入院収益	2,101	2,201	2,386	2,233	▲ 153
	外来収益	1,021	992	1,034	985	▲ 49
	(2) その他	190	188	195	180	▲ 15
	うち他会計負担金	93	95	94	88	▲ 6
	うち基準内繰入金	93	95	94	88	▲ 6
	うち基準外繰入金	0	0	0	0	0
	2. 医業外収益	2,092	2,144	939	1,183	244
	(1) 他会計負担金	115	92	86	66	▲ 20
	うち基準内繰入金	115	92	86	66	▲ 20
	うち基準外繰入金	0	0	0	0	0
	(2) 他会計補助金	46	36	25	50	25
	一時借入金利息分	0	0	0	0	0
	その他	46	36	25	50	25
	(3) 国（県）補助金	1,082	1,151	12	239	227
	(4) 長期前受金戻入	205	197	194	194	0
	(5) その他	644	668	622	634	12
	経常収益 (A)	5,404	5,525	4,554	4,581	27
	支	1. 医業費用 b	4,180	4,170	4,225	4,226
(1) 職員給与費		2,635	2,573	2,610	2,602	▲ 8
基本給		1,009	1,004	1,030	1,014	▲ 16
退職給付費		0	0	0	0	0
その他		1,626	1,569	1,580	1,588	8
(2) 材料費		597	651	638	656	18
うち薬品費		252	290	291	345	54
(3) 経費		549	564	594	587	▲ 7
うち委託料		337	327	360	359	▲ 1
(4) 減価償却費		344	325	323	323	0
(5) その他		55	57	60	58	▲ 2
2. 医業外費用		741	745	765	783	18
(1) 支払利息		32	29	26	26	0
うち一時借入金利息		0	0	0	0	0
(2) その他		709	716	739	757	18
経常費用 (B)	4,921	4,915	4,990	5,009	19	
経常損益 (A)-(B) (C)	483	610	▲ 436	▲ 428	8	

収支計画（資本的収支）

（単位：百万円）

年度		R3	R4	R5	R5	比較
区分		年度 (決算)	年度 (決算)	年度 (目標)	年度 (実績)	
収 入	1. 企 業 債	111	166	72	57	▲ 15
	2. 他 会 計 出 資 金					0
	3. 他 会 計 負 担 金	147	180	186	186	0
	うち基準内繰入金	147	180	186	186	0
	うち基準外繰入金					0
	4. 他 会 計 借 入 金					0
	5. 他 会 計 補 助 金					0
	6. 国（県）補助金	2		2	3	1
	7. 工 事 負 担 金					0
	8. 固 定 資 産 売 却 代 金					0
	9. そ の 他	3	4	2	1	▲ 1
	収入計 (a)	263	350	262	247	▲ 15
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0	0	0	0
	前年度同意等債で当年度借入額 (c)	0	0	0	0	0
純計(a) - {(b) + (c)} (A)	263	350	262	247	▲ 15	
支 出	1. 建 設 改 良 費	128	182	80	66	▲ 14
	2. 企 業 債 償 還 金	305	373	385	385	0
	3. 他会計長期借入金返還金					0
	4. そ の 他	5	5	5	6	1
	うち繰延勘定					0
	支出計 (B)	438	560	470	457	▲ 13
差引不足額 (B) - (A) (C)		▲ 175	▲ 210	▲ 208	▲ 210	▲ 2
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	▲ 175	▲ 210	▲ 208	▲ 210	▲ 2
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額					0
	3. 繰 越 工 事 資 金					0
	4. そ の 他					0
計 (D)	▲ 175	▲ 210	▲ 208	▲ 210	▲ 2	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)		0	0	0	0	0
企 業 債 残 高 (H)		3,466	3,260	2,947	2,932	▲ 15

一般会計等からの繰入金の見通し

	R3	R4	R5	R5	比較
	年度 (決算)	年度 (決算)	年度 (目標)	年度 (実績)	
収 益 的 収 支	(0) 254	(0) 223	(0) 205	(0) 204	▲ 1
資 本 的 収 支	(0) 147	(0) 180	(0) 186	(0) 186	0
合 計	(0) 401	(0) 403	(0) 391	(0) 390	▲ 1

（注）（ ）内はうち基準外繰入金額を記入すること。

2 令和5年度の数値目標に対する実績値。

(1) 医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標並びに実績値

	5年度 (目標)	5年度 (実績)	比較
救急患者数 (人)	3,700	3,391	▲ 309
手術件数 (件)	1,400	1,353	▲ 47
紹介患者数 (人)	2,750	2,481	▲ 269
紹介率 (%)	70.0	71.4	1.4
逆紹介率 (%)	90.0	99.5	9.5
医療相談件数 (件)	5,500	4,870	▲ 630
画像検査等依頼件数 (件)	1,520	1,570	50

(2) 経営指標に係る数値目標に対する実績値。

① 収支改善に係るもの

	5年度 (目標)	5年度 (実績)	比較
医業収支比率 (%)	85.6	80.4	▲ 5.2
経常収支比率 (%)	91.3	91.5	0.2
修正医業収支比率 (%)	83.3	78.3	▲ 5.0

② 収入確保に係るもの

	5年度 (目標)	5年度 (実績)	比較
1日当たり入院患者数 (人)	157.0	145.0	▲ 12.0
1日当たり外来患者数 (人)	315.0	293.0	▲ 22.0
病床利用率 (%)	64.3	59.5	▲ 4.8

③ 経費削減に係るもの

	5年度 (目標)	5年度 (実績)	比較
給与費の対医業収益比率 (%)	72.2	76.6	4.4
薬品費の対医業収益比率 (%)	8.0	10.2	2.2

1. 令和5年度収支計画に対する実績値

紀南病院の令和5年度決算額は、4億2千8百万円の当年度純損失となりました。前年度までは、新型コロナウイルス関連補助金により3期連続での黒字決算でありましたが、一転して大幅な赤字決算となりました。

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類相当から5類感染症となりましたが、重症化のリスクの高い高齢者が多い病院の特性上、これまでと同様の感染症対策を行っていることで診療制限等もあり、患者数の回復が見られず決算における収入実績は計画に対し大きく下回り入院外来の料金収入が計画値に2億円足りない結果となりました。

2. 令和5年度の数値目標に対する実績値

(1) 医療機能等に係る実績については、救急患者数、手術件数、紹介患者数、医療相談件数については目標を達成できていません。

地域医療支援病院承認要件である紹介率、逆紹介率等については、目標を上回っています。

(2) 経営指標に係る実績についても、入院患者数及び外来患者数ともに計画値に届いていないため、医業収支比率や病床利用率においても目標を達成できていません。

経常収支比率については、計画策定時に予定していなかったコロナ補助金が交付されたため、目標達成となりました。

給与費対医業収益比率、薬品費対医業収益比率は、医業収益が減少している状況の中で人事院勧告での職員給与費の増、高額薬剤の使用量増、医薬品の供給不足等により目標を達成できていません。

3. 計画達成に向けての取り組み

○地域医師会との連携の強化

- ・ 病院長による定期的な訪問

○救急医療の更なる充実

- ・ 断らない救急
- ・ 積極的な入院の促進

○地域包括ケア病棟を活用したレスパイト入院や高齢者の軽度の救急患者の受け入れ強化

○回復期リハビリテーション病棟の積極的な活用

- ・ 地域外からの受け入れ
- ・ 広報活動の強化

○内視鏡的ポリープ切除後の入院対応

○病院情報の積極的な発信

- ・地方新聞への病院情報の掲載（整形外科医師のインタビュー記事、女性レントゲン技師の紹介によるマンモグラフィー受診のPR）
- ・病院長による市民公開講座の開催

4. 委員による意見

○医師会との連携強化

- ・医療機器の共同利用の活用のための仕組み作り
- ・各診療科の医師の得意分野（アピールポイント）の発信

○看護学生が減少している中での看護師確保対策

○患者数減の要因分析（診療科別の評価）

令和6年10月10日（木）

令和6年度 第2回 紀南病院 地域医療支援委員会